

I-4 日本人の旅行に対する意識

1 行ってみたい旅行

行ってみたい旅行先(国内)は北海道、沖縄、京都
 行ってみたい旅行先(海外)は、ハワイ、イタリア、アメリカ
 行ってみたい旅行タイプは温泉、自然、歴史・文化

ここでは、日本人の行ってみたい旅行について詳しく見ていく。
 なお、ここで分析に用いたデータは、全て「JTBF旅行意識調査」
 に基づいている。

(1) 行ってみたい旅行先(国内旅行・海外旅行)

「今後1~2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行の
 旅行先(国、都市、観光スポット)」について、具体的な地名を国内・
 海外それぞれ行きたい順に3つまで自由に回答してもらった
 (表I-4-1)。ただし、最も行きたい地域を3ポイント、2番目に行き
 たい地域を2ポイント、3番目に行きたい地域を1ポイントとして、その

合計値をランキングにしている。

その結果、国内では北海道が最も高く、初回調査時(1988年)
 より連続して連続首位を維持している。次いで沖縄県、京都府、
 東京都、大阪府の順となり、沖縄県以降については、都市部が
 続いた。

16年の結果と比較すると、鹿児島県(16年13位)、東北地方
 (16年16位)の順位が上がった。鹿児島県については、屋久島
 に続き、17年に国立公園に指定された奄美群島に属する島の回
 答が多く見られた。

また、昨年度、伊勢志摩サミットが開催され、昨年度順位が大
 きく上昇した三重県は、本年度は順位を下げた。一方、一昨年
 度、北陸新幹線の開通により大きく順位が上昇した石川県は、
 一昨年度より10位以内をキープしている。

海外では、ハワイが最も高く、続いてイタリア、アメリカ本土とな
 った。

表I-4-1 行ってみたい旅行先

国内旅行

順位	2017年		2016年	
	地域名	合計ポイント	地域名	合計ポイント
1位	北海道	1,591	北海道	1,665
2位	沖縄県	1,203	沖縄県	1,244
3位	京都府	547	京都府	471
4位	東京都	354	東京都	256
5位	大阪府	283	大阪府	222
6位	九州地方	257	石川県	221
7位	石川県	210	千葉県	199
8位	千葉県	204	九州地方	191
9位	鹿児島県	194	四国地方	176
10位	長崎県	174	三重県	165
11位	東北地方	158	長野県	163
12位	広島県	137	長崎県	160
13位	静岡県	129	鹿児島県	155
14位	長野県	123	広島県	146
15位	四国地方	116	島根県	135
16位	三重県	114	東北地方	130
17位	福岡県	112	静岡県	126
18位	青森県	100	青森県	113
19位	神奈川県	92	兵庫県	103
20位	大分県	82	神奈川県	93
21位	奈良県	79	富山県	78
22位	栃木県	78	福岡県	75
23位	富山県	72	山梨県	66
24位	兵庫県	71	和歌山県	66
25位	島根県	70	群馬県	65
26位	宮城県	63	岐阜県	64
27位	熊本県	60	奈良県	64
28位	岐阜県	56	大分県	58
29位	新潟県	49	宮城県	56
30位	群馬県	47	秋田県	56

海外旅行

順位	2017年		2016年	
	地域名	合計ポイント	地域名	合計ポイント
1位	ハワイ	1,071	ハワイ	1,104
2位	イタリア	448	アメリカ本土	507
3位	アメリカ本土	426	イタリア	476
4位	フランス	343	オーストラリア	389
5位	オーストラリア	317	フランス	314
6位	グアム	289	スイス	286
7位	台湾	274	台湾	251
8位	カナダ	225	イギリス	250
9位	イギリス	180	グアム	243
10位	スイス	176	ドイツ	194
11位	スペイン	156	カナダ	192
12位	韓国	147	スペイン	186
13位	ヨーロッパ	132	韓国	156
14位	シンガポール	126	シンガポール	138
15位	ドイツ	117	バリ島	126
16位	バリ島	88	ニュージーランド	90
17位	ニュージーランド	85	タイ	90
18位	タイ	77	ベトナム	73
19位	ベトナム	76	ペルー	65
20位	中国	59	エジプト	64
21位	エジプト	57	ヨーロッパ	59
22位	香港	51	中国	53
23位	モルディブ	42	モルディブ	50
24位	カンボジア	38	香港	50
24位	ペルー	38	インド	38
26位	フィンランド	33	オーストリア	38
26位	オーストリア	33	フィンランド	36
28位	ギリシャ	32	北欧	35
28位	トルコ	32	サイパン	34
30位	マレーシア	31	トルコ	33

(2) 行ってみたい旅行タイプ

「今後1~2年の間に行ってみたい国内旅行及び海外旅行の旅行タイプ」として当てはまるものを選択肢一覧表(表I-4-2)からすべて選んでもらった結果、行ってみたい旅行タイプ(複数回答)は、「温泉旅行」(51.2%)を筆頭に、「自然観光」(50.4%)、「歴史・文化観光」(41.9%)、「グルメ」(39.8%)の順となった(図I-4-1)。07年の結果と比較すると、「グルメ」が順位を落とす結果となった。

表I-4-3では、性・年代別にランキング形式で示している。男性では、どの年代でも「温泉旅行」の人气が高く、上位3位以内に挙がっている。50代以上では、「温泉旅行」に加え、「自然観光」

が上位を占める。

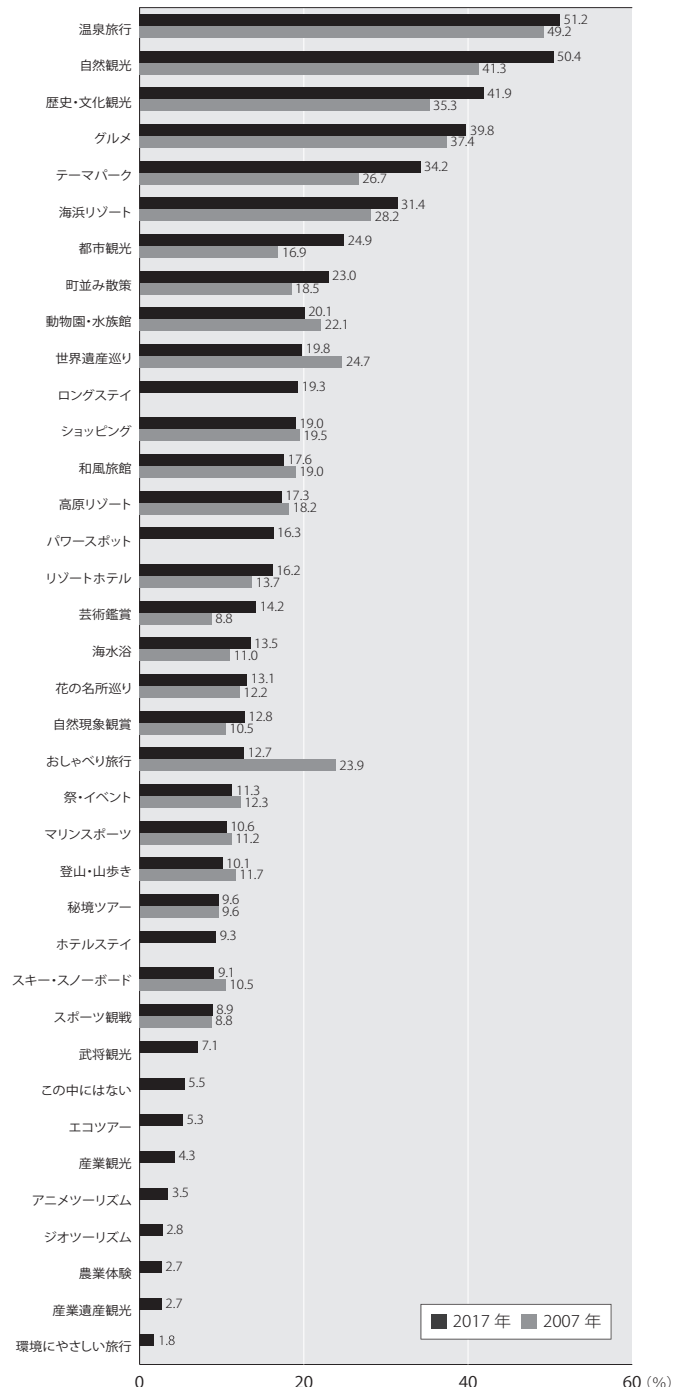
女性では、20代・30代・40代において「テーマパーク」が最も高く、おおよそ6割が行ってみたいと回答している。40代以上では、「自然観光」の人气が高く1位または2位の座を占めている。

また、表I-4-3における性・年代別のランキングを、17年と07年で比較すると、全体で大きくポイントを上げた「テーマパーク」(07年6位)については、40代・50代において男女にかかわらず大きく上昇している。同じく全体で大きく順位を上げた「都市観光」(07年14位)については、男性の40代以上、女性の40代・50代・60代で大きく上昇している。

表I-4-2 行ってみたい旅行タイプ 選択肢一覧

順位	旅行タイプ名	内容
1	自然観光	自然や景勝地を見てまわる観光旅行
2	歴史・文化観光	歴史や文化的な名所を見てまわる観光旅行
3	海浜リゾート	海辺でゆったり過ごす旅行
4	高原リゾート	高原でゆったり過ごす旅行
5	都市観光	街や都市で楽しむ旅行
6	温泉旅行	温泉を楽しむ旅行
7	祭・イベント	祭やイベントを楽しむ旅行
8	テーマパーク	テーマパークや遊園地で楽しむ旅行
9	動物園・水族館	動物園や水族館で楽しむ旅行
10	グルメ	おいしいものを食べる旅行
11	スキー・スノーボード	スキーを楽しむ旅行
12	マリンスポーツ	マリンスポーツを楽しむ旅行
13	登山・山歩き	登山や山歩きを楽しむ旅行
14	海水浴	海水浴を楽しむ旅行
15	ショッピング	ショッピングを楽しむ旅行
16	芸術鑑賞	演劇、音楽、展覧会等を楽しむ旅行
17	スポーツ観戦	スポーツ観戦を楽しむ旅行
18	花の名所巡り	桜やハープなどの花の名所を訪ねる旅行
19	自然現象観賞	珍しい自然現象を見に行く旅行
20	秘境ツアー	秘境を訪ねる旅行
21	町並み散策	美しい町並みを楽しむ旅行
22	リゾートホテル	リゾートホテルに泊まる旅行
23	和風旅館	落ち着いた和風旅館に泊まる旅行
24	おしゃべり旅行	仲間や家族と楽しく過ごす旅行 (見るもの、遊ぶものにはこだわらない)
25	世界遺産巡り	世界遺産を巡る旅行
26	ロングステイ	ロングステイを楽しむ旅行
27	パワースポット	神秘的な力・エネルギーの宿場所を訪れる旅行
28	ホテルステイ	ホテルの旅館内での滞在そのものを主目的とした旅行
29	環境にやさしい旅行	旅行中に排出したCO ² を減らすための料金負担など、環境に配慮した旅行
30	エコツアー	自然を楽しみ、自然や環境を学ぶ旅行
31	農業体験	農漁村などの環境やふるさと体験を楽しむ旅行
32	産業観光	工場見学やものづくり現場の見学・体験を楽しむ旅行
33	産業遺産観光	鉱山や紡績工場などかつて栄えた産業跡を訪れる旅行
34	武将観光	戦国武将にまつわる名所・旧跡を訪れる旅行
35	ジオツーリズム	地質や地形など地球科学的な現象に対する理解を深める旅行
36	アニメツーリズム	アニメマンガに関連する場所や施設、イベントを楽しむ旅行
37	この中にはない/旅行には行かない	

図I-4-1 行ってみたい旅行タイプ(複数回答)



表I-4-3 行ってみたい旅行タイプ 性・年代別

男性20代

		17年	07年	
1位	自然観光	42.3	30.7	(3位)
	温泉旅行	42.3	37.0	(2位)
3位	歴史・文化観光	33.3	28.3	(4位)
	グルメ		26.0	(6位)
5位	テーマパーク	32.1	28.3	(4位)
6位	都市観光	30.8	22.0	(7位)
7位	海浜リゾート	25.6	37.8	(1位)
8位	ロングステイ	24.4	調査なし	
9位	ショッピング	19.2	13.4	(17位)
	町並み散策	19.2	13.4	(17位)

男性30代

		17年	07年	
1位	温泉旅行	53.9	44.3	(1位)
2位	自然観光	50.4	42.0	(3位)
3位	海浜リゾート	41.7	40.2	(4位)
	テーマパーク		44.3	(1位)
	グルメ		35.1	(5位)
6位	歴史・文化観光	34.8	29.9	(6位)
7位	海水浴	23.5	20.7	(12位)
8位	動物園・水族館	22.6	28.7	(7位)
9位	ショッピング	20.0	17.2	(15位)
10位	スポーツ観戦	17.4	17.2	(15位)

男性40代

		17年	07年	
1位	温泉旅行	49.6	49.7	(1位)
2位	テーマパーク	48.8	27.3	(6位)
3位	自然観光	44.8	40.0	(2位)
4位	海浜リゾート	37.6	40.0	(2位)
5位	歴史・文化観光	32.8	31.5	(4位)
6位	グルメ	30.4	29.7	(5位)
7位	都市観光	29.6	13.9	(16位)
8位	海水浴	21.6	21.2	(7位)
9位	動物園・水族館	19.2	15.8	(13位)
10位	ロングステイ	18.4	調査なし	

男性50代

		17年	07年	
1位	歴史・文化観光	48.3	37.2	(3位)
2位	自然観光	47.5	42.2	(2位)
3位	温泉旅行	44.2	53.2	(1位)
4位	海浜リゾート	35.8	22.9	(5位)
	グルメ		27.5	(4位)
6位	テーマパーク	29.2	11.0	(15位)
7位	リゾートホテル	28.3	7.3	(23位)
8位	都市観光	25.0	11.0	(15位)
	世界遺産巡り		21.6	(6位)
10位	パワースポット	19.2	調査なし	

男性60代

		17年	07年	
1位	自然観光	58.3	56.8	(1位)
2位	温泉旅行	53.0	52.6	(2位)
3位	歴史・文化観光	42.6	39.1	(3位)
4位	グルメ	31.3	30.2	(4位)
5位	海浜リゾート	21.7	14.1	(11位)
6位	町並み散策	20.0	14.1	(11位)
7位	高原リゾート	19.1	16.1	(8位)
8位	都市観光	18.3	9.4	(18位)
9位	和風旅館	15.7	21.4	(6位)
10位	ホテルステイ	14.8	調査なし	

男性70代

		17年	07年	
1位	歴史・文化観光	56.0	40.2	(2位)
2位	温泉旅行	55.0	44.1	(1位)
3位	自然観光	48.0	37.3	(3位)
4位	グルメ	25.0	27.5	(4位)
5位	町並み散策	21.0	14.7	(7位)
6位	和風旅館	19.0	21.6	(6位)
7位	世界遺産巡り	17.0	22.5	(5位)
8位	自然現象鑑賞	16.0	7.8	(16位)
9位	都市観光	14.0	7.8	(16位)
10位	高原リゾート	13.0	8.8	(12位)

女性20代

		17年	07年	
1位	テーマパーク	65.6	54.5	(2位)
2位	グルメ	52.2	59.7	(1位)
3位	温泉旅行	51.1	48.7	(4位)
4位	自然観光	48.9	37.0	(9位)
5位	海浜リゾート	44.4	49.4	(3位)
	歴史・文化観光		39.0	(6位)
7位	都市観光	33.3	37.7	(8位)
8位	動物園・水族館	32.2	34.4	(10位)
9位	ロングステイ	27.8	調査なし	
10位	芸術鑑賞	25.6	20.1	(21位)

女性30代

		17年	07年	
1位	テーマパーク	66.3	78.7	(1位)
2位	グルメ	60.0	78.3	(2位)
3位	温泉旅行	53.7	77.4	(3位)
4位	海浜リゾート	49.5	67.0	(4位)
5位	動物園・水族館	41.1	41.6	(8位)
6位	自然観光	38.9	51.6	(5位)
7位	ショッピング	35.8	43.4	(7位)
8位	歴史・文化観光	34.7	41.6	(8位)
9位	都市観光	31.6	37.6	(10位)
10位	ロングステイ	30.5	調査なし	

女性40代

		17年	07年	
1位	テーマパーク	57.7	39.4	(4位)
2位	自然観光	51.2	53.1	(1位)
3位	歴史・文化観光	47.2	48.3	(2位)
4位	温泉旅行	46.3	38.7	(5位)
5位	グルメ	42.3	36.6	(6位)
	海浜リゾート		40.8	(3位)
7位	ショッピング	27.6	21.2	(11位)
	都市観光		32.2	(7位)
9位	動物園・水族館	26.8	20.2	(13位)
	パワースポット		調査なし	

女性50代

		17年	07年	
1位	温泉旅行	55.4	48.3	(1位)
2位	自然観光	52.1	40.6	(3位)
3位	グルメ	47.9	43.7	(2位)
4位	歴史・文化観光	44.6	34.1	(4位)
5位	町並み散策	38.0	21.5	(7位)
6位	海浜リゾート	35.5	20.7	(9位)
7位	テーマパーク	34.7	15.3	(12位)
8位	都市観光	31.4	13.0	(17位)
9位	ショッピング	26.4	21.1	(8位)
10位	世界遺産巡り	25.6	20.3	(10位)

女性60代

		17年	07年	
1位	自然観光	60.5	49.4	(2位)
2位	温泉旅行	49.6	51.3	(1位)
3位	グルメ	43.4	33.8	(4位)
	歴史・文化観光		35.0	(3位)
5位	世界遺産巡り	29.5	25.6	(5位)
6位	町並み散策	26.4	18.8	(9位)
7位	花の名所巡り	23.3	18.8	(9位)
8位	都市観光	20.9	11.3	(18位)
	ショッピング		17.5	(11位)
	ロングステイ		調査なし	

女性70代

		17年	07年	
1位	温泉旅行	62.4	42.2	(1位)
2位	自然観光	61.5	26.5	(2位)
3位	歴史・文化観光	43.1	22.5	(3位)
4位	グルメ	34.9	20.6	(5位)
5位	花の名所巡り	33.9	17.6	(6位)
6位	町並み散策	27.5	12.7	(9位)
	おしゃべり旅行		14.7	(7位)
8位	高原リゾート	24.8	13.7	(8位)
9位	和風旅館	20.2	21.6	(4位)
	自然現象鑑賞		20.2	10.8

(3) 旅行タイプ別の行ってみたい旅行先

ここでは、行ってみたいと回答した旅行タイプについて、それぞれの行ってみたい旅行先を国内・海外問わず自由に回答してもらい、それらの回答を国内は都道府県別（又は地方別）、海外は国別（又は島別）に整理して集計した（表I-4-4、I-4-5）。

自然観光では、「北海道」が最も多く、2位以下を大きく引き離す結果となっている。

歴史・文化観光では、「京都府」が圧倒的なシェアを占め1位となり、次いで「イタリア」が2位となっている。

海浜リゾートでは、「ハワイ」「沖縄県」の人気の高い。

高原リゾートでは、「長野県」がほぼ半数を占め1位となっている。具体的な表記を見ると、軽井沢や上高地など複数の具体的な地名がリゾートとしてあげられている。

都市観光では、「東京都」が最も多く、次いで「アメリカ」となっている。15年にパリで同時多発テロのあった「フランス」については、16年度調査では6位とこれまでと比べて順位を落としていたが、本年度調査では順位が上がっている。

温泉旅行では、由布院や別府など著名な温泉地を有する「大分県」が最も多く、次いで草津を有する「群馬県」が2位となっている。

祭・イベントでは、ねぶた祭りで知られる「青森県」が最も多く、次いで祇園祭ほか伝統的な祭の多い「京都府」が2位となっている。

テーマパークでは、東京ディズニーリゾートが位置する「千葉県」が最も多く、次いでユニバーサル・スタジオ・ジャパンを有する「大阪府」となっている。07年調査と比較すると、順位は変わっていないものの、「千葉県」のシェアが縮小し、「大阪府」のシェアが拡大していることがわかる。

動物園・水族館では、「沖縄県」が最も多く、07年調査では半数以上が回答していた「北海道」が2位となっている。

グルメでは、「北海道」が他を大きく引き離して1位となっている。07年調査と比較すると、海外の地域については、「台湾」の順位が大きく上昇し、その一方で「韓国」が減少している。

スキー・スノーボードでは、「北海道」が最も多く、2位は「長野県」、3位は「新潟県」「カナダ」が続く。

マリンスポーツでは、「沖縄県」が約5割を占め1位、2位以下は「ハワイ」「グアム」と海外の旅行先が上位を占める結果となっている。

登山・山歩きでは、富士山を有する「山梨県」「静岡県」が上位を占めている。

海水浴では、「沖縄県」「ハワイ」の人気の高く、3位に「静岡県」が続いている。

ショッピングでは、「ハワイ」が最も多く、次いで「東京都」となっている。07年調査と同様に、3位以降は海外の旅行先が上位を

占めている。

芸術鑑賞では、「東京都」が最も多く、次いで「フランス」「イタリア」と海外の旅行先が上位を占めている。

スポーツ観戦では、「東京都」が最も多く、次いで「アメリカ」という結果となっている。

花の名所巡りでは、「北海道」が最も多く、2位以下に大きく差をつけている。07年調査と比較すると、「京都府」のシェアが大きく減少している。

自然現象観賞では、「カナダ」が1位となり、2位「アラスカ」となった。上位には、「カナダ」「アラスカ」「アイスランド」「フィンランド」などオーロラ観賞で有名な地域が占めた。

秘境ツアーでは、マチュピチュのある「ペルー」が最も多く、次いで屋久島を有する「鹿児島県」が2位となっている。

町並み散策では、「京都府」が最も多く、「石川県」が2位となっている。07年調査と比較すると、15年に北陸新幹線が開通した「石川県」の順位が大きく上昇している。

リゾートホテルは、「ハワイ」「沖縄県」の人気の高く、3位以下と大きく差をつけている。

和風旅館では、「京都府」が最も多く、次いで「石川県」となっている。

見るもの、遊ぶものにこだわらず、仲間や家族と楽しく過ごすおしゃべり旅行では、「京都府」「静岡県」が多い。

世界遺産巡りについては、世界遺産の登録数が最も多い「イタリア」が1位、次いで「ペルー」という結果となっている。旅行先の上位は海外が占めている。

エコツアーでは、知床を有する「北海道」が最も多く、次いで屋久島を有する「鹿児島県」、16年度に国立公園に指定されたやんばる国立公園を有する「沖縄県」が2位となっている。

ロングステイでは、「ハワイ」が最も多く、次いで「オーストラリア」となっており、上位は海外が占めている。

パワースポットでは、屋久島を有する「鹿児島県」が最も多く、伊勢神宮の位置する「三重県」が続く。

ホテルステイでは、「ハワイ」が最も多く、次いで「東京都」が2位となる。

武将観光では、16年度NHK大河ドラマ「真田丸」の主な撮影地となった「長野県」が最も多く、次いで「京都府」「宮城県」となっている。

産業観光では、「京都府」が最も多く、以降、様々な地域が続く。

産業遺産観光では、富岡製糸場と絹産業遺産群を有する「群馬県」が最も多く、端島（軍艦島）を有する「長崎県」が2位となっている。

アニメツーリズムでは「東京都」が最も多く、2位に「鳥取県」が続く。

表I-4-4 旅行タイプ別行ってみたい旅行先(17年・07年)

自然観光

2017年(回答数:683)			2007年(回答数:803)		
1位	北海道	23.9%	1位	北海道	27.5%
2位	沖縄県	6.6%	2位	沖縄県、カナダ	6.2%
3位	鹿児島県	5.6%			
4位	カナダ	4.2%	4位	オーストラリア	4.0%
5位	オーストラリア	3.4%	5位	鹿児島県	3.7%

歴史・文化観光

2017年(回答数:568)			2007年(回答数:695)		
1位	京都府	29.0%	1位	京都府	29.2%
2位	イタリア	6.7%	2位	イタリア	7.9%
3位	奈良県	3.0%	3位	ヨーロッパ	5.2%
4位	広島県	2.8%	4位	奈良県	5.0%
5位	栃木県	2.5%	5位	エジプト、フランス	4.9%

海浜リゾート

2017年(回答数:426)			2007年(回答数:552)		
1位	ハワイ	30.5%	1位	ハワイ	30.6%
2位	沖縄県	22.2%	2位	沖縄県	28.1%
3位	グアム	3.9%	3位	グアム	5.3%
4位	オーストラリア	1.2%	4位	タヒチ	4.0%
5位	セブ島、バリ島	1.1%	5位	静岡県	3.8%

高原リゾート

2017年(回答数:235)			2007年(回答数:322)		
1位	長野県	44.7%	1位	長野県	51.9%
2位	栃木県	8.5%	2位	栃木県	8.4%
3位	北海道	6.8%	3位	山梨県、スイス	6.5%
4位	スイス	4.3%			
5位	富山県	3.0%	5位	北海道	6.2%

都市観光

2017年(回答数:338)			2007年(回答数:346)		
1位	東京都	29.6%	1位	東京都	22.2%
2位	アメリカ	9.8%	2位	アメリカ	13.9%
3位	フランス	5.9%	3位	イタリア	7.5%
4位	京都府	4.4%	4位	フランス	7.2%
5位	大阪府、イタリア	4.1%	5位	神奈川県	5.0%

温泉旅行

2017年(回答数:694)			2007年(回答数:859)		
1位	大分県	16.7%	1位	大分県	17.1%
2位	群馬県	12.7%	2位	群馬県	9.9%
3位	静岡県	6.2%	3位	北海道	9.8%
4位	神奈川県	6.1%	4位	九州地方	8.0%
5位	北海道	5.6%	5位	静岡県	7.7%

祭・イベント

2017年(回答数:153)			2007年(回答数:220)		
1位	青森県	23.5%	1位	青森県	22.7%
2位	京都府	9.2%	2位	京都府	8.2%
3位	秋田県	6.5%	3位	岐阜県、東北地方	7.3%
4位	北海道	5.2%			
5位	東北地方	3.9%	5位	大阪府、北海道	5.9%

テーマパーク

2017年(回答数:463)			2007年(回答数:537)		
1位	千葉県	36.9%	1位	千葉県	56.6%
2位	大阪府	29.6%	2位	大阪府	13.6%
3位	東京都	7.3%	3位	東京都	9.1%
4位	長崎県	6.9%	4位	アメリカ	7.8%
5位	アメリカ	3.2%	5位	長崎県	2.0%

動物園・水族館

2017年(回答数:272)			2007年(回答数:437)		
1位	沖縄県	27.6%	1位	北海道	64.3%
2位	北海道	23.5%	2位	沖縄県	14.9%
3位	東京都	5.1%	3位	大阪府	3.7%
4位	愛知県	4.4%	4位	神奈川県	2.5%
5位	和歌山県	3.7%	5位	東京都	1.8%

グルメ

2017年(回答数:539)			2007年(回答数:655)		
1位	北海道	29.5%	1位	北海道	46.9%
2位	台湾	7.4%	2位	韓国	5.5%
3位	大阪府	5.8%	3位	イタリア	4.1%
4位	福岡県	3.9%	4位	静岡県	3.2%
5位	韓国	3.7%	5位	京都府	3.1%

スキー・スノーボード

2017年(回答数:123)			2007年(回答数:210)		
1位	北海道	38.2%	1位	北海道	45.7%
2位	長野県	22.0%	2位	長野県	17.6%
3位	新潟県 カナダ	4.1%	3位	カナダ	15.2%
			4位	新潟県	4.8%
5位	信州地方、福島県	3.3%	5位	山形県	2.9%

マリンスポーツ

2017年(回答数:144)			2007年(回答数:227)		
1位	沖縄県	51.4%	1位	沖縄県	46.7%
2位	ハワイ	17.4%	2位	ハワイ	22.0%
3位	グアム	9.0%	3位	グアム	8.4%
4位	オーストラリア	3.5%	4位	オーストラリア、 サイパン	4.4%
5位	サイパン、セブ島、パラオ	1.4%			

登山・山歩き

2017年(回答数:137)			2007年(回答数:227)		
1位	山梨県	27.0%	1位	静岡県	21.1%
2位	静岡県	25.5%	2位	長野県	17.6%
3位	長野県	21.9%	3位	群馬県	8.4%
4位	富山県	10.2%	4位	山梨県 スイス	5.3%
5位	新潟県	8.8%			

海水浴

2017年(回答数:183)			2007年(回答数:215)		
1位	沖縄県	37.2%	1位	沖縄県	29.3%
2位	ハワイ	24.0%	2位	ハワイ	18.1%
3位	静岡県	4.9%	3位	静岡県	6.5%
4位	千葉県	3.8%	4位	千葉県	6.0%
5位	茨城県、神奈川県、グアム、モルディブ	2.2%	5位	グアム	3.7%

ショッピング

2017年(回答数:257)			2007年(回答数:385)		
1位	ハワイ	30.0%	1位	ハワイ	29.1%
2位	東京都	14.4%	2位	東京都	15.6%
3位	韓国	6.6%	3位	韓国	9.1%
4位	アメリカ	4.7%	4位	香港	7.0%
5位	兵庫県、イタリア、台湾、香港	2.7%	5位	イタリア、フランス	6.0%

芸術鑑賞

2017年(回答数:193)			2007年(回答数:158)		
1位	東京都	20.2%	1位	東京都	28.5%
2位	フランス	15.0%	2位	アメリカ フランス	13.3%
3位	イタリア	8.8%			
4位	アメリカ	8.3%	4位	オーストリア	8.9%
5位	オーストリア	7.3%	5位	大阪府	5.7%

スポーツ観戦

2017年(回答数:121)			2007年(回答数:179)		
1位	東京都	19.0%	1位	アメリカ	32.4%
2位	アメリカ	14.0%	2位	東京都	15.6%
3位	スペイン	8.3%	3位	イタリア	7.8%
4位	兵庫県	5.8%	4位	福岡県	5.6%
5位	イギリス	5.0%	5位	中国	5.0%

花の名所巡り

2017年(回答数:178)			2007年(回答数:194)		
1位	北海道	16.9%	1位	京都府	23.7%
2位	京都府	7.9%	2位	北海道	10.8%
3位	青森県 長野県 長崎県	3.9%	3位	奈良県	8.8%
			4位	青森県	8.2%
			5位	秋田県	6.2%

自然現象観賞

2017年(回答数:174)			2007年(回答数:173)		
1位	カナダ	16.7%	1位	アラスカ	19.7%
2位	アラスカ	9.8%	2位	カナダ	16.2%
3位	北海道	5.2%	3位	フィンランド	7.5%
4位	アイスランド	4.6%	4位	北海道、北極	5.8%
5位	フィンランド	3.4%			

秘境ツアー

2017年(回答数:130)			2007年(回答数:161)		
1位	ペルー	11.5%	1位	鹿児島県	11.8%
2位	鹿児島県	6.2%	2位	ペルー 中南米	9.9%
3位	北海道	5.4%			
4位	沖縄県	3.8%	4位	中国	7.5%
5位	岐阜県、アメリカ、アフリカ、中国	2.3%	5位	エジプト、北海道	6.2%

町並み散策

2017年(回答数:311)			2007年(回答数:352)		
1位	京都府	17.7%	1位	京都府	12.2%
2位	石川県	8.7%	2位	イタリア	11.9%
3位	イタリア	7.7%	3位	ドイツ	9.1%
4位	岡山県	7.4%	4位	岐阜県	8.2%
5位	岐阜県	3.5%	5位	フランス	7.4%

リゾートホテル

2017年(回答数:219)			2007年(回答数:229)		
1位	ハワイ	20.5%	1位	沖縄県	22.7%
2位	沖縄県	20.1%	2位	ハワイ	19.2%
3位	バリ島	6.4%	3位	インドネシア	9.2%
4位	北海道	3.7%	4位	長野県	4.8%
5位	長野県	3.7%	5位	北海道	4.4%

和風旅館

2017年(回答数:239)			2007年(回答数:292)		
1位	京都府	22.2%	1位	京都府	25.7%
2位	石川県	10.0%	2位	石川県	14.0%
3位	神奈川県	6.7%	3位	大分県	8.2%
4位	大分県	4.2%	4位	神奈川県	6.8%
5位	静岡県	3.8%	5位	東北地方	5.8%

おしゃべり旅行

2017年(回答数:172)			2007年(回答数:340)		
1位	京都府 静岡県	4.7%	1位	北海道	11.5%
			2位	沖縄県	9.7%
3位	北海道	4.1%	3位	ハワイ	8.5%
4位	神奈川県	4.1%	4位	静岡県	5.0%
5位	沖縄県	3.5%	5位	千葉県	4.4%

世界遺産巡り

2017年(回答数:268)			2007年(回答数:452)		
1位	イタリア	9.7%	1位	エジプト	15.3%
2位	ペルー	7.8%	2位	イタリア	8.8%
3位	エジプト、 カンボジア	5.2%	3位	中国、ペルー	6.9%
5位	スペイン、フランス	4.9%	5位	鹿児島県	5.5%

表I-4-5 旅行タイプ別行ってみたい旅行先(17年)

エコツアー

2017年(回答数:72)			2017年(回答数:96)		
1位	北海道	8.3%	1位	長野県	12.5%
2位	鹿児島県 沖縄県	6.9%	2位	宮城県 京都府	10.4%
4位	東京都	5.6%	4位	愛知県	6.3%
5位	オーストラリア	4.2%	5位	兵庫県	5.2%

武将観光

ロングステイ

2017年(回答数:261)			2017年(回答数:58)		
1位	ハワイ	24.9%	1位	京都府	5.2%
2位	オーストラリア	7.3%	2位	群馬県 山梨県 愛知県 ドイツ	3.4%
3位	アメリカ 沖縄県	6.9%			
5位	北海道	5.4%			

産業観光

パワースポット

2017年(回答数:221)			2017年(回答数:37)		
1位	鹿児島県	9.5%	1位	群馬県	27.0%
2位	三重県	7.7%	2位	長崎県	24.3%
3位	宮崎県	5.9%	3位	島根県	10.8%
4位	京都府、島根県、 ハワイ	5.4%	4位	愛媛県、鳥取県、東京都、 栃木県、北陸地方、イタリア	2.7%

産業遺産観光

ホテルステイ

2017年(回答数:126)			2017年(回答数:48)		
1位	ハワイ	9.5%	1位	東京都	33.3%
2位	東京都	6.3%	2位	鳥取県	8.3%
3位	北海道	5.6%	3位	大阪府	6.3%
4位	沖縄県 バリ島	4.0%	4位	愛知県 神奈川県	4.2%

アニメツーリズム

2 旅行の動機

旅行の動機は、「おいしいもの」「日常生活からの解放」

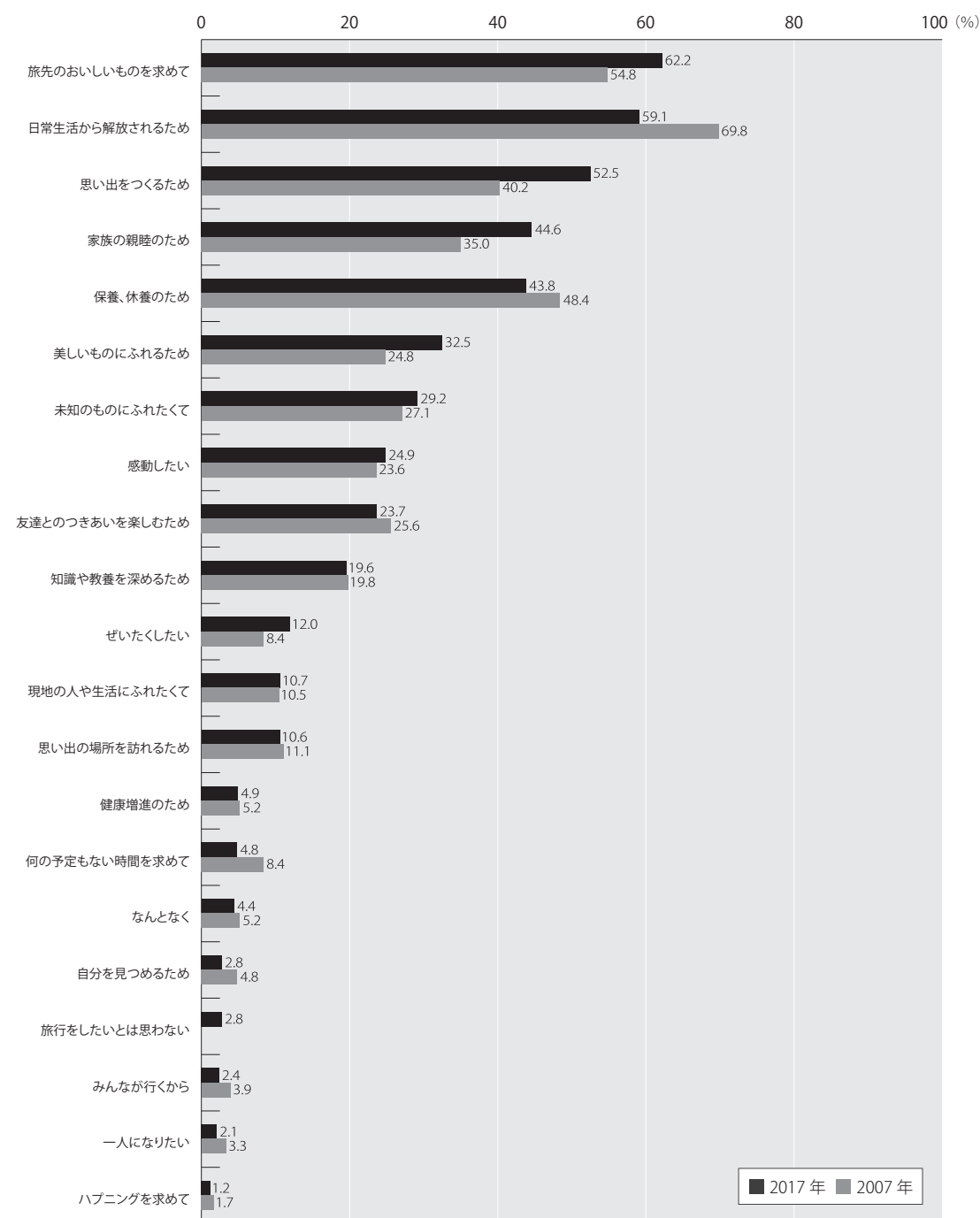
(1) 旅行の動機

「国内宿泊旅行、海外宿泊旅行をしてみたいと思う動機」として当てはまるものを、あらかじめ用意した選択肢から選んでもらった結果、旅行動機（複数回答）については、「旅先のおいしいものを求めて」が62.2%と最も多く、続いて「日常生活から解放されるため」59.1%、「思い出をつくるため」52.5%、「家族の親睦のため」44.6%、「保養、休養のため」43.8%、「思い出をつくるため」40.2%、「家族の親睦のため」35.0%、「思い出をつくるため」32.5%、「未知のものにふれたい」29.2%、「未知のものにふれたい」27.1%、「感動したい」24.9%、「感動したい」23.6%、「友達とのつきあいを楽しむため」23.7%、「友達とのつきあいを楽しむため」25.6%、「知識や教養を深めるため」19.6%、「知識や教養を深めるため」19.8%、「ぜいたくしたい」12.0%、「ぜいたくしたい」8.4%、「現地の人や生活にふれたい」10.7%、「現地の人や生活にふれたい」10.5%、「思い出の場所を訪れるため」10.6%、「思い出の場所を訪れるため」11.1%、「健康増進のため」4.9%、「健康増進のため」5.2%、「何の予定もない時間を求めて」4.8%、「何の予定もない時間を求めて」8.4%、「なんとなく」4.4%、「なんとなく」5.2%、「自分を見つめるため」2.8%、「自分を見つめるため」4.8%、「旅行をしたいとは思わない」2.8%、「旅行をしたいとは思わない」2.8%、「みんなが行くから」2.4%、「みんなが行くから」3.9%、「一人になりたい」2.1%、「一人になりたい」3.3%、「ハブニングを求めて」1.2%、「ハブニングを求めて」1.7%

め」が44.6%となった（図I-4-2）。07年調査と比較すると、「日常生活から解放されるため」「保養、休養のため」のように癒しを求める理由が減少した一方で、「旅先のおいしいものを求めて」「思い出をつくるため」「家族の親睦のため」などが増加した。

先に述べた上位4つの動機について、性・年代別に詳しく見ると、「旅先のおいしいものを求めて」「日常生活から解放されるため」については、概ねどの年代においても上位3位に入っている（表I-4-6）。「思い出をつくるため」は、女性20代・30代・40代で1位となっており、比較的若い世代での主な動機となっている。

図I-4-2 旅行の動機



表I-4-6 性・年代別 旅行の動機

男性20代

	17年	07年
1位	日常生活から解放されるため	66.7 (1位)
2位	思い出をつくるため	60.3 (2位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	56.4 (3位)
4位	保養、休養のため	41.0 (5位)
5位	未知のものにふれるため	34.6 (6位)
6位	友達とのつきあいを楽しむため	28.2 (4位)
7位	美しいものにふれるため	23.1 (10位)
8位	ぜいたくしたい	20.5 (11位)
9位	知識や教養を深めるため	17.9 (7位)
10位	家族の親睦のため	16.7

男性30代

	17年	07年
1位	日常生活から解放されるため	68.7 (1位)
2位	旅先のおいしいものを求めて	65.2 (2位)
3位	思い出をつくるため	63.5 (3位)
4位	家族の親睦のため	51.3 (5位)
5位	保養、休養のため	40.9 (4位)
6位	美しいものにふれるため	24.3 (9位)
7位	未知のものにふれるため	22.6 (6位)
8位	知識や教養を深めるため	18.3 (10位)
9位	感動したい	17.4 (7位)
10位	ぜいたくしたい	16.5 (12位)

男性40代

	17年	07年
1位	家族の親睦のため	60.0 (4位)
2位	思い出をつくるため	58.4 (5位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	55.2 (2位)
4位	日常生活から解放されるため	54.4 (1位)
5位	保養、休養のため	49.6 (3位)
6位	未知のものにふれるため	24.8 (6位)
7位	感動したい	23.2 (8位)
8位	美しいものにふれるため	19.2 (7位)
9位	知識や教養を深めるため	13.6 (10位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	11.2 (9位)

男性50代

	17年	07年
1位	日常生活から解放されるため	57.5 (1位)
2位	保養、休養のため	55.8 (2位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	54.2 (3位)
4位	家族の親睦のため	46.7 (4位)
5位	思い出をつくるため	41.7 (5位)
6位	美しいものにふれるため	25.8 (10位)
7位	未知のものにふれるため	24.2 (7位)
8位	感動したい	21.7 (8位)
9位	知識や教養を深めるため	16.7 (9位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	13.3 (6位)

男性60代

	17年	07年
1位	旅先のおいしいものを求めて	56.5 (1位)
2位	日常生活から解放されるため	54.8 (2位)
3位	家族の親睦のため	44.3 (3位)
4位	思い出をつくるため	35.7 (5位)
5位	保養、休養のため	35.7 (4位)
6位	美しいものにふれるため	34.8 (7位)
7位	未知のものにふれるため	33.0 (6位)
8位	知識や教養を深めるため	24.3 (10位)
9位	感動したい	23.5 (9位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	16.5 (8位)

男性70代

	17年	07年
1位	家族の親睦のため	47.0 (2位)
2位	旅先のおいしいものを求めて	42.0 (3位)
3位	保養、休養のため	40.0 (1位)
4位	思い出をつくるため	39.0 (6位)
5位	未知のものにふれるため	34.0 (5位)
6位	日常生活から解放されるため	34.0 (3位)
7位	友達とのつきあいを楽しむため	29.0 (7位)
8位	美しいものにふれるため	26.0 (10位)
9位	知識や教養を深めるため	22.0 (9位)
10位	感動したい	14.0 (12位)

女性20代

	17年	07年
1位	思い出をつくるため	74.4 (2位)
2位	旅先のおいしいものを求めて	71.1 (3位)
3位	日常生活から解放されるため	65.6 (1位)
4位	美しいものにふれるため	41.1 (8位)
	家族の親睦のため	20.8 (10位)
	保養、休養のため	48.7 (4位)
7位	友達とのつきあいを楽しむため	36.7 (5位)
8位	未知のものにふれるため	32.2 (9位)
9位	感動したい	30.0 (7位)
10位	ぜいたくしたい	26.7 (12位)

女性30代

	17年	07年
1位	旅先のおいしいものを求めて	77.9 (2位)
2位	思い出をつくるため	71.6 (3位)
3位	日常生活から解放されるため	70.5 (1位)
4位	家族の親睦のため	54.7 (5位)
5位	保養、休養のため	45.3 (4位)
6位	美しいものにふれるため	29.5 (7位)
7位	未知のものにふれるため	25.3 (8位)
8位	感動したい	24.2 (6位)
9位	ぜいたくしたい	20.0 (10位)
10位	知識や教養を深めるため	15.8 (11位)

女性40代

	17年	07年
1位	思い出をつくるため	65.0 (4位)
2位	日常生活から解放されるため	63.4 (1位)
3位	旅先のおいしいものを求めて	62.6 (2位)
4位	家族の親睦のため	60.2 (3位)
5位	保養、休養のため	44.7 (5位)
6位	感動したい	31.7 (7位)
7位	美しいものにふれるため	30.9 (6位)
8位	未知のものにふれるため	23.6 (8位)
9位	知識や教養を深めるため	20.3 (10位)
10位	友達とのつきあいを楽しむため	13.0 (9位)

女性50代

	17年	07年
1位	旅先のおいしいものを求めて	77.7 (2位)
2位	日常生活から解放されるため	70.2 (1位)
3位	保養、休養のため	55.4 (3位)
4位	思い出をつくるため	51.2 (5位)
5位	美しいものにふれるため	44.6 (4位)
6位	家族の親睦のため	42.1 (9位)
7位	未知のものにふれるため	33.9 (7位)
	感動したい	26.8 (8位)
9位	友達とのつきあいを楽しむため	24.0 (6位)
10位	知識や教養を深めるため	21.5 (10位)

女性60代

	17年	07年
1位	旅先のおいしいものを求めて	69.8 (2位)
2位	日常生活から解放されるため	63.6 (1位)
3位	美しいものにふれるため	43.4 (7位)
4位	保養、休養のため	41.1 (3位)
5位	友達とのつきあいを楽しむため	38.0 (4位)
	思い出をつくるため	31.3 (6位)
7位	家族の親睦のため	33.3 (10位)
	感動したい	32.5 (5位)
9位	未知のものにふれるため	31.8 (8位)
10位	知識や教養を深めるため	22.5 (9位)

女性70代

	17年	07年
1位	旅先のおいしいものを求めて	62.4 (3位)
2位	日常生活から解放されるため	49.5 (1位)
3位	友達とのつきあいを楽しむため	47.7 (4位)
4位	美しいものにふれるため	46.8 (6位)
5位	思い出をつくるため	38.5 (5位)
6位	家族の親睦のため	35.8 (8位)
7位	保養、休養のため	34.9 (2位)
8位	未知のものにふれるため	30.3 (9位)
9位	感動したい	26.6 (10位)
10位	知識や教養を深めるため	20.2 (7位)

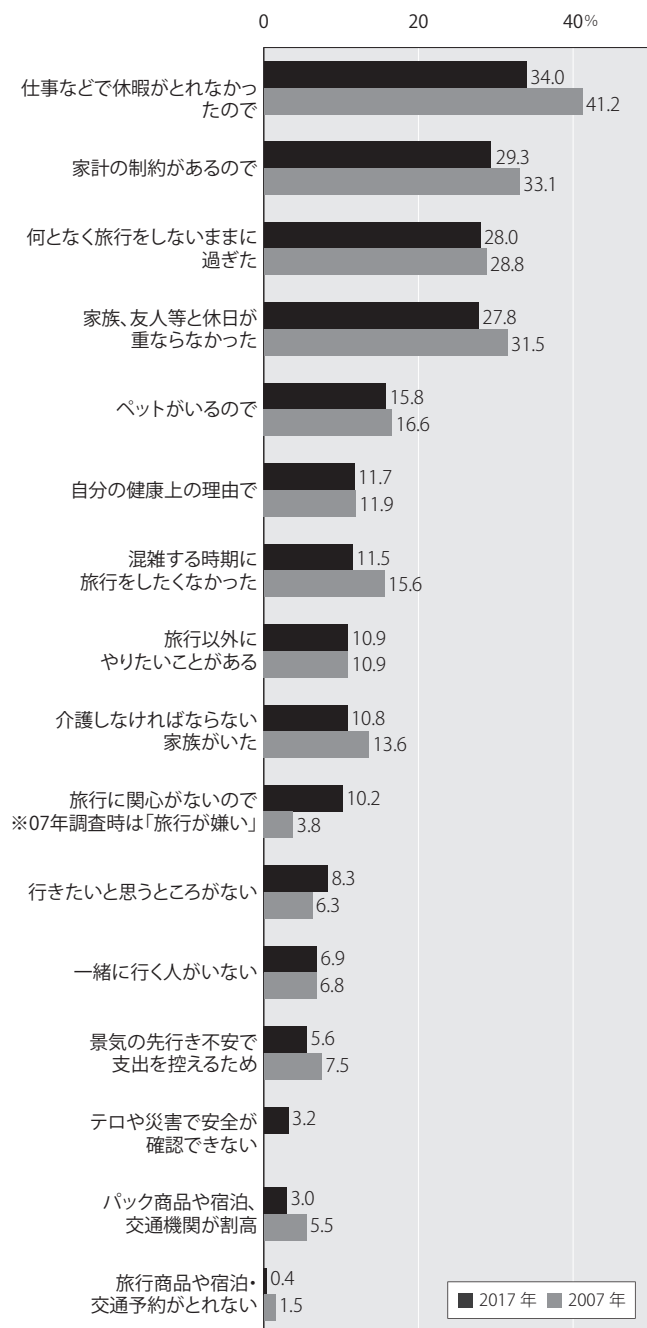
3 旅行の阻害要因

阻害要因は「休暇が取れない」「家計の制約」

「16年1～12月中に国内または海外旅行に行かなかった人」に「行かなかった」理由として当てはまるものをあらかじめ用意した選択肢からすべて選んでもらった。

その結果、旅行の阻害要因（複数回答）は、全体では「仕事などで休暇が取れない」が34.0%と最も多く、これに「家計の制約

図I-4-3 旅行の阻害要因



がある(29.3%)」が続き、06年調査の結果と比較するとシェアは下がったものの、『休暇』と『支出』に関する理由が多く選ばれた。(図I-4-3)。

また、性・年代別に旅行の阻害要因を見ると、男性は年代にかかわらず「仕事などで休暇が取れなかったのが」が上位にあがっている。20代の男女及び30代の男性においては、「旅行に関心がないのが」が上位にあがっていて、年配世代と比較して若い世代における旅行への関心が薄いと考えられる。(表I-4-7)。

(伊豆菜津美)

表I-4-7 性・年代別・旅行の阻害要因

男性20代			女性20代		
	17年	07年		17年	07年
1位	仕事などで休暇が取れなかった	48.3 (1位)	35.3	仕事などで休暇が取れなかった	48.6 (2位)
2位	何となく旅行をしないままに過ぎた	34.5 (2位)	32.4	家計の制約がある	34.3 (3位)
3位	旅行に関心がない	27.6 (9位)	29.4	家族、友人等と休日が重ならなかった	51.4 (1位)
3位	家計の制約がある	20.7 (4位)	17.6	何となく旅行をしないままに過ぎた	28.6 (5位)
5位	家族、友人等と休日が重ならなかった	27.5 (3位)	14.7	旅行に関心がない	0.0 (13位)

男性30代			女性30代		
	17年	07年		17年	07年
1位	仕事などで休暇が取れなかった	47.6 (1位)	41.9	仕事などで休暇が取れなかった	52.6 (1位)
2位	家族、友人等と休日が重ならなかった	28.6 (5位)	38.7	家計の制約がある	40.4 (3位)
3位	家計の制約がある	26.2 (2位)	29.0	何となく旅行をしないままに過ぎた	26.3 (4位)
4位	何となく旅行をしないままに過ぎた	19.0 (12位)	25.8	家族、友人等と休日が重ならなかった	45.6 (2位)
5位	旅行に関心がない	14.3 (12位)	12.9	ペットがいる	12.3 (6位)

男性40代			女性40代		
	17年	07年		17年	07年
1位	仕事などで休暇が取れなかった	49.1 (1位)	42.6	家族、友人等と休日が重ならなかった	50.5 (1位)
2位	家計の制約がある	37.7 (2位)	33.3	仕事などで休暇が取れなかった	41.8 (2位)
3位	家族、友人等と休日が重ならなかった	32.1 (2位)	31.5	家計の制約がある	40.7 (3位)
4位	何となく旅行をしないままに過ぎた	18.9 (5位)	22.2	何となく旅行をしないままに過ぎた	18.7 (5位)
5位	景気の先行き不安で支出を控えるため	11.3 (14位)	20.4	混雑する時期に旅行をしたくなかった	13.2 (7位)

男性50代			女性50代		
	17年	07年		17年	07年
1位	仕事などで休暇が取れなかった	45.3 (1位)	42.9	家計の制約がある	33.8 (2位)
2位	家計の制約がある	34.4 (2位)	38.8	何となく旅行をしないままに過ぎた	36.5 (1位)
3位	家族、友人等と休日が重ならなかった	29.7 (3位)	36.7	家族、友人等と休日が重ならなかった	28.4 (5位)
4位	ペットがいる	28.1 (4位)	24.5	介護しなければならない家族がいた	29.7 (4位)
5位	何となく旅行をしないままに過ぎた	20.3 (6位)	22.4	ペットがいる	21.6 (6位)

男性60代			女性60代		
	17年	07年		17年	07年
1位	仕事などで休暇が取れなかった	36.0 (1位)	36.1	何となく旅行をしないままに過ぎた	35.3 (1位)
	家計の制約がある	33.3 (1位)		ペットがいる	17.6 (6位)
3位	何となく旅行をしないままに過ぎた	30.0 (1位)	27.8	自分の健康上の理由	11.8 (8位)
4位	家族、友人等と休日が重ならなかった	24.0 (5位)	22.2	介護しなければならない家族がいた	20.6 (3位)
5位	ペットがいる	18.0 (7位)	19.4	家計の制約がある	20.6 (3位)

男性70代			女性70代		
	17年	07年		17年	07年
1位	何となく旅行をしないままに過ぎた	45.9 (2位)	37.8	何となく旅行をしないままに過ぎた	20.0 (2位)
2位	自分の健康上の理由	18.9 (1位)	60.0	自分の健康上の理由	60.0 (1位)
3位	家族、友人等と休日が重ならなかった	16.2 (14位)	26.7	家族、友人等と休日が重ならなかった	12.0 (5位)
4位	仕事などで休暇が取れなかった	13.5 (5位)	24.4	ペットがいる	12.0 (5位)
	ペットがいる	13.8 (5位)	20.0	家計の制約がある	8.0 (8位)